

平成 30 年度年次総会・研究大会・シンポジウム・見学会開催要綱

開 催 日：6月9日(土)・10日(日)

開 催 場 所：諏訪大社下社秋宮(長野県下諏訪町)

シンポジウムテーマ：「神の森と湖」

御柱祭を斎行する諏訪大社は、山や樹木を神体とする原初の森林信仰の姿を今に伝えている。また同時に風や水を司る農耕の神としても全国からの信仰を集めている。さらに諏訪盆地には縄文遺跡も残されており、土着の信仰も残されている。多彩な自然と信仰に育まれた諏訪の祈りと暮らしを議論する。

スケジュール：

6月9日(土)：見学会・理事会

見学先：諏訪大社下社秋宮(正式参拝)・春宮 上社前宮・本宮

定 員：50人程度(大型バス1台分)

参加費：6,000円程度(バスチャーター費・昼食費)

日 程：

10:00	諏訪大社下社秋宮集合
10:30~11:30	正式参拝の後、秋宮拝観
11:45~12:30	春宮参拝・拝観
12:45~13:30	昼食
13:45~14:45	上社本宮参拝・拝観
14:50~16:00	前宮参拝・拝観
16:00~16:30	前宮~上諏訪駅~下社秋宮(自由解散)
16:30~18:00	秋宮にて理事会

6月10日(日)：総会・研究発表会・シンポジウム・懇親会

日 程：

9:30~10:15	総会
10:20~12:00	大阪市天王寺区に残された社叢の種組成と構造 — 仏教寺院の植生との比較研究 — 名波 哲 古歌に詠まれた岩崎の松とその保存育成 渡辺 規矩郎 車椅子で楽しめる鎮守の森をめざして — 加佐登神社の道づくり — 前出 健太郎
12:00~13:00	昼食
13:00~16:30 13:00~14:00 14:15~16:30	シンポジウム「神の森と湖」 基調講演 島田 潔(國學院大學講師) パネルディスカッション パネリスト： 湖=宮坂 清(八剣神社宮司) 森=中堀 謙二(長野県林業大学校講師・元信州大学農学部講師) 狩=茂木 栄(社叢学会理事・國學院大學教授) コーディネータ：林 進(社叢学会副理事長・岐阜大学名誉教授)
17:00~18:00	懇親会 於：食彩館

以上